

保 健 医 学

教 授	鏡 森 定 信
助教授(前)	成 瀬 優 知
講 師	山 上 孝 司
助 手	濱 田 仁 茂
助 手	筧 島

◆ 著 書

- 1) 鏡森定信：救急医療システム. 30-36, 救急医療の疫学的背景. 37-44, 救急医療の臨床. 龍村俊樹編著, 30-36, 医薬ジャーナル社, 東京, 1996.
- 2) 鏡森定信：健康・栄養選書 中高年の疾病と栄養. 「脳卒中予防のための栄養介入研究」, 柴田博編著(分担), 236-250, 建帛社, 東京, 1996.
- 3) 鏡森定信：コホートでの健康指標と死亡の関連解析. 長寿科学総合研究(6巻). 長寿科学総合研究費中央事務局編, 143-147, (財)長寿科学振興財団, 東京, 1996.

◆ 原 著

- 1) Kagamimori S., Naruse Y., Matsubara I., Sokejima S., and Yamagami T.: Genetic and environmental effects on urinary kallikrein, catecholamines, sodium, potassium, urea nitrogen and inorganic sulfate sulfur levels in school-age twins. *Human Heredity*, 46(1):1-6, 1996.
- 2) Kagamimori S., Naruse Y., Kakiuchi H., Yamagami T., Sokejima S., Matsubara I., Bi-Li-Fu., and Katoh T.: Does on allergy skin test on school-children predict respiratory symptoms in adulthood? *Clin. Exp. Allergy.*, 26(3):262-269, 1996.
- 3) Qi Bilifu., Yamagami T., Sokejima S., Naruse Y., Kagamimori S.: Effects of cholesterol and uric acid on erythrocyte membrane ozon-depleted Na-K ATPase activity. *Arch. Comp. Environ. Stud.*, 8:65-71, 1996.
- 4) Sokejime S., Naruse Y., Yamagami T., and Kagamimori S.: Recent changes in stroke history, mobility statu and life expectancy at admission among nursing home residents in Japan. *Health and Social Care in the Community*, 2(2): 96-102, 1996.
- 5) Sokejima S., Kagamimori S., and Tatsumura T.: Electric power consumption and

leukaemia death rate in Japan. *Lancet*, 348(9030) 821-822, 1996.

- 6) Nakagawa H., Tabata M., Naruse Y., Miura K., Nishijo M., Morikawa Y., Kawano S., Kgamimori S.: Mortality from, incidence and prevalence of stroke in a rural area of Japan according to community-based registe system. *富農医誌*, 26: 71-76, 1996.
- 7) Hayashi K., Hamada J., and Hayashi T.: Screening strategy for selection of anti-HSV-1 and anti-HIV extracts from algae. *Phytotherapy Res*, 10:233-237, 1996.
- 8) Hamada J., SG Kim., and Matsui.: Morphological and lethal effects of Mitomycin C, N-Methyl-N'-Nitrosoguanidine, Benzo (a) phrene and 4-Nitroquinoline 1-Oxyde on a large unicellular indicator organism, *Closterium ehrenbergii*(gerrn alga). *Wat. Sci. Tech.* 33:305-312, 1996.
- 9) 新村哲夫, 中崎美峰子, 西野治身, 中川秀昭, 成瀬優和, 鏡森定信：成人男性における血清および血球中グルタチオン・ペルオキシダーゼ活性と喫煙・飲酒習慣. *Biomed Res. Trace Elements*, 7:21-27, 1996.
- 10) 南里清一郎, 永野志朗, 村瀬雄二, 木林悦子, 山上孝司, 鏡森定信：富山・東京の小学生の生活習慣・食品摂取状況調査. *学校保健研究*38(1): 20-33, 1996.
- 11) 西野治身, 田中朋子, 堀井祐子, 熊西史郎, 伊木雅之, 梶田悦子, 土肥祥子, 日下幸則, 鏡定信：健康女性における踵骨超音波計測値と腰椎骨密度ならびに骨代謝指標との関係. *富山県衛生研究年報*, 19:138-147,1996.
- 12) 山崎紀美, 北川定謙, 成瀬優和, 鏡森定信：プレホスピタル・ケアシステムの評価指標に関する研究. *日本公衛誌*, 43(4):299-307, 1996.
- 11) 成瀬優知, 梶田悦子, 福田孜, 市来愛子, 鏡森定信：訪問看護対象者の保健・福祉ニーズ把握における医師と看護婦の差異に関する研究. *日本地域福祉学会*, 9:38-48, 1996.
- 12) 田中朋子, 西野治身, 堀井裕子, 熊西忠郎, 鏡森定信：高齢女性における骨代謝指標および腰椎骨密度と活動度との関連. *富山県衛生研究所年報*, 19:154-157, 1996.
- 13) 堀井裕子, 田中朋子, 西野治身, 熊西忠郎, 山上孝司, 成瀬優知, 鏡森定信：思春期における

運動と骨代謝指標との関連. 富山県衛生研究所年報,19:158-163, 1996.

- 14) 新村哲夫, 中崎美峰子, 西野治身, 熊西忠郎, 中川秀昭, 成瀬優知, 鏡森定信: 成人男性における尿中過酸化脂質排泄量(TBARS排泄量)と飲酒・喫煙習慣. 富山衛研年報, 19:164-168, 1996.
- 15) 新村哲夫, 中崎美峰子, 西野治身, 熊西忠郎, 中川秀昭, 成瀬優知, 鏡森定信: 工場労働者の血清および尿中アルミニウム濃度の測定. 富山衛研年報, 19:224-226, 1996.
- 16) 山上孝司, 鏡森定信: 小・中・高校生の血清総コレステロール値と関連要因: 医学のあゆみ, 177:800-801, 1996.
- 17) 今泉真知子, 濱田仁: ミカズキモを指標とした除草剤毒の性評価. 第4回生物利用新技術研究シンポジウム論文集, 50-53, 1996.
- 18) 濱田仁, 中林玄一, 遠藤栄一, 西尾直人, 若林俊輝, 菅原えり子, 今泉真知子: ミカズキモを指標生物とした中世洗剤の毒性の評価. 第4回生物利用研究シンポジウム論文集, 54-58, 1996

◆ 学会発表

- 1) Kagamimori S., Yamagami T., Sokejime S., Naruse Y., Handa K., Katsuno S., Nanri S., Saito T., Yoshida K., and Yoshimura.: Studies on relationship between obesity-related life styles and social factors among three years Japanese children. The XIV International Scientific Meeting of the International Epidemiological Association. 1996, 8, Nagoya.
- 2) Yamagami T., Sokejime S., Naruse Y., Handa K., Nanri S., Saito T., Taira K., Tokui N., Yoshida K., Yoshimura T., and Kagamimori S.: Regional differences in eating habits of three year Japanese children-Toyama study report-. The XIV International Scientific Meeting of the International Epidemiological Association. 1996, 8, Nagoya.
- 3) Kajita E., Matsubara I., Kuwamori T., Murayama M., Hattori Y., Tamura S., and Kagamimori S.: Effects of aging and having their own children on the number of foods taken at each meal among Japanese female aged 20-29 years. The XIV International Scientific Meeting of the International Epidemiological Association. 1996, 8, Nagoya.
- 4) Qi Bilifu., and Kagamimori S.: Association of taurine-glycine ratio and thiocyanate levels in serum with cardiovascular death in the population-based analysis. The XIV International Scientific Meeting of the International Epidemiological Association. 1996, 8, Nagoya.
- 5) Naruse Y., Yamagami T., Sokejima S., Nakagawa H.: Relationship between health indicator and survival rate. The XIV International Scientific Meeting of the International Epidemiological Association. 1996, 8, Nagoya.
- 6) Sokejima S., Kagamimori S., Yamagami T., Naruse Y.: Electric power consumption and geographic variation in leukemia. The XIV International Scientific Meeting of the International Epidemiological Association. 1996, 8, Nagoya.
- 7) Kagamimori S., Matsubara I., Kajita E., Sokejime S., Yamagami T., Izumi I., Kakiuchi T., and Kibayashi E.: Relationship between life styles and stress among ten thousands civil servants. XXVI International Congress of Psychology, 1996, 8, Montreal.
- 8) Hashimoto E., Kitagawa T., Ichizeki H., Naruse T., Kuwamori T., Kagamimori S., and Kibayashi E.: Life styles, psychosomatic conditions and work morals between occupational groups. XXVI International Congress of Psychology, 1996, 8, Montreal.
- 9) The change of life style after Isereavement among Japanese elderly. Umezaki K., Yamagami T., Sokejima S., Naruse Y., Kagamimori S.: The XIV International Scientific Meeting of the International Epidemiological Association. 1996, 8, Nagoya.
- 10) 横川博, 成瀬優知, 鏡森定信: 血清チオシネートと死亡-Nested Case-Control Studyを用いて-. 第6回日本疫学会, 1996, 1, 名古屋.
- 11) 林美貴子, 本田幸子, 北村敬, 山上孝司, 成瀬優知, 鏡森定信: 流産経験者の染色体分析結果について-富山県衛生研究所における成績-. 第8回富山県母性衛生学会, 1996, 2, 富山.
- 12) 濱田仁, 大石直人, 子安真樹子, 坂口恭久, 鈴木瑞史, 田代聖子, 村上史峰, 山下央, 赤尾法彦, 工藤智洋, 小松真紀, 合田史, 桜井健二,

- 清水晶, 山口禎夫, 高川順也, 野路善博, 平野克治, 村上康一, 森田誠市, 四柳智嗣, 上勢敬一郎, 太田匡宣, 経隆紀, 九鬼伸夫, 篠崎健太郎, 細井尚人: ミカヅキモを指標とした中性洗剤の毒性について. 日本藻類学会第20回大会, 1996, 3, 船橋.
- 13) 本田幸子, 林美貴子, 北村敬, 山上孝司, 成瀬優知, 鏡森定信: 羊水の染色体検査実施状況. 第8回富山県母性衛生学会, 1996, 2, 富山.
- 14) 吉田康弘, 岡山明, 上島弘嗣, 山川正信, 三河一夫, 藤田委由, 坂田清美, 柳川洋, 中川秀昭, 森河裕子, 鏡森定信: インターソルト研究II(1): 循環器疾患の危険因子の性, 年齢別, 地域別の比較. 第66回日本衛生学会, 1996, 4, 札幌.
- 15) 中川秀昭, 森河裕子, 三浦克之, 田畑正司, 西条旨子, 岡山明, 吉田康弘, 上島弘嗣, 藤田委由, 三河一夫, 坂田清美, 柳川洋, 石崎昌夫, 成瀬優知, 鏡森定信, 橋本勉: インターソルト研究II(2): 血圧と食塩, K摂取量の8年間の推移. 第66回日本衛生学会, 1996, 4, 札幌.
- 16) 森河裕子, 中川秀昭, 三浦克之, 田畑正司, 西条旨子, 岡山明, 吉田康弘, 上島弘嗣, 藤田委由, 三河一夫, 坂田清美, 柳川洋, 石崎昌夫, 成瀬優知, 鏡森定信, 橋本勉: インターソルト研究II(3): 地域別にみた血圧と電解質の関連. 第66回日本衛生学会, 1996, 4, 札幌.
- 17) 笹島茂, 孫傑, 劉仲玉, 山上孝司, 成瀬優知, 鏡森定信: 心拍変動スペクトル解析による温熱環境が自律神経系に及ぼす影響の検討. 第66回日本衛生学会, 1996, 4, 札幌.
- 18) 田中朋子, 堀井裕子, 西野治身, 山上孝司, 成瀬優知, 鏡森定信: 男子高校生における血清尿酸値とスポーツテスト成績との関連. 第66回日本衛生学会, 1996, 4, 札幌.
- 19) 沼田直子, 山上孝司, 笹島茂, 成瀬優知, 鏡森定信: Daily physical activityと心血管反応との関連について. 第66回日本衛生学会, 1996, 4, 札幌.
- 20) 山上孝司, 松倉知晴, 笹島茂, 成瀬優知, 鏡森定信: 児童生徒における血中尿酸値, 体格及びライフスタイルの関連. 第66回日本衛生学会, 1996, 4, 札幌.
- 21) 西野治身, 田中朋子, 堀井裕子, 伊木雅之, 梶田悦子, 土肥祥子, 日下幸則, 鏡森定信: 中高年女性における尿中骨吸収マーカーと骨量変化との関連. 第66回日本衛生学会総会講演集, 1996, 4, 札幌.
- 22) 大西孝司, 林宏一, 由田克士, 三浦克之, 田畑正司, 森河裕子, 西条旨子, 石崎昌夫, 山上孝司, 成瀬優知, 鏡森定信, 中川秀昭: 健康成人における血清中アルケナール含量について. 第65回日本衛生学会, 1996, 5, 札幌.
- 23) 伊木雅之, 梶田悦子, 西野治身, 三田村純枝, 山崎巖, 山上孝司, 日下幸則: 超音波骨密度測定器の測定値に及ぼす環境温度の影響. 第65回日本衛生学会総会, 1996, 5, 札幌.
- 24) 鏡森定信: シンポジウム「21世紀をめざした脳卒中予防対策」: 長期脳卒中登録をもとにした予防効果の評価と今後の展望. 日本循環器管理研究協議会. 1996, 6, 長野.
- 25) 藤沢貞志, 三川正人, 鏡森定信, 成瀬優知, 篁靖男, 金清, 垣内博成, 中川秀昭: 富山県下の産業別にみた事業所診断の解析. 第69回産業衛生学会, 1996, 6, 旭川.
- 26) 新村哲男, 中崎美峰子, 西野治身, 熊西忠郎, 中川秀昭, 成瀬優知, 鏡森定信: パラジウムのアンモニア希釈液を用いたゼーマン原子吸光法による血清および尿中アルミニウム濃度の簡易測定. 第7回日本微量元素学会, 1996, 6, 京都.
- 27) 山上孝司, 笹島茂, 成瀬優知, 鏡森定信: 富山市における中学生の循環器検診と成人病予防. 第31回日本循環器管理研究協議会総会, 1996, 6, 長野.
- 28) 沼田直子, 山上孝司, 笹島茂, 成瀬優知, 鏡森定信: 児童における起立性調節障害の実態. 第31回日本循環器管理研究協議会総会, 1996, 6, 長野.
- 29) 藤沢貞志, 三川正人, 鏡森定信, 成瀬優知, 篁靖男, 金清, 垣内博成, 中川秀昭: 富山県下の産業別にみた事業所診断の解析. 第69回産業衛生学会, 1996, 6, 旭川.
- 30) 新村哲男, 中崎美峰子, 西野治身, 熊西忠郎, 中川秀昭, 成瀬優知, 鏡森定信: パラジウムのアンモニア希釈液を用いたゼーマン原子吸光法による血清および尿中アルミニウム濃度の簡易測定. 第7回日本微量元素学会, 1996, 6, 京都.
- 31) 山上孝司, 笹島茂, 成瀬優知, 鏡森定信: 富山市における中学生の循環器検診と成人病予防. 第31回日本循環器管理研究協議会総会, 1996, 6, 長野.
- 32) 沼田直子, 山上孝司, 笹島茂, 成瀬優知, 鏡森定信: 児童における起立性調節障害の実態. 第31回日本循環器管理研究協議会総会, 1996, 6, 長野.

- 33) 鏡森定信：特別講演「長寿時代の健康なまちづくりと公衆衛生—富山での実践をふまえて—」第42回東海公衆衛生学会。1996, 8, 津。
- 34) 濱田仁：水質環境はいかにすれば改善されるか？—ミカズキモの2量体性と2組の遺伝子の配置法および水質指標生物への応用について—。接合藻シンポジウム, 1996, 7, 富山。
- 35) 植村康一, 横田明穂, 濱田仁：緑藻—接合藻—高等植物への進化。—RuBisCOの反応曲線パターンとアミノサン酸配列, DNA塩基配列の比較生化学的研究から—。接合藻シンポジウム, 1996, 7, 富山。
- 36) 今泉真知子, 濱田仁：接合藻の接合に及ぼすcyclic AMPの阻止効果とNaN₃の誘発効果について。接合藻シンポジウム, 1996, 7, 富山。
- 37) 中谷芳美, 鏡森定信, 成瀬優知, 吉居富美子：富山県小矢部市70歳台住民のSocial Supportと生活機能との関連。第55回日本公衆衛生学会, 1996, 10, 大阪。
- 38) 渡辺倫子, 大野昌美, 表とし美, 松岡節子, 最上福美子, 作田順子, 加藤丈士, 本田万知子, 吉居富美子, 成瀬優知, 鏡森定信, 西条旨子, 森河裕子, 中川秀昭：小矢部保健所管内における脳卒中予防活動（第22報）在宅脳卒中登録患者の寝たきり予防要因の検討。第55回日本公衆衛生学会, 1996, 10, 大阪。
- 39) 堀井裕子, 田中朋子, 西野治身, 山上孝司, 鏡森定信：初潮前後における体格と骨代謝指標の変動。第55回日本公衆衛生学会, 1996, 10, 大阪。
- 40) 松田まり子, 吉居富美子, 本田万知子, 成瀬優知, 中川秀昭, 鏡森定信：高齢者のライフスタイルとActive Life Loss(Ⅲ)—保健行動との関連—。第55回日本公衆衛生学会, 1996, 10, 大阪。
- 41) 成瀬優知, 松田まり子, 吉居富美子, 本田万知子, 中川秀昭, 鏡森定信：高齢者のライフスタイルとActive Life Loss(Ⅳ)—Social Supportとの関連—。第55回日本公衆衛生学会, 1996, 10, 大阪。
- 42) 角丸豊子, 成瀬優知, 鏡森定信：健診受診者の生命予後—死因別検討—。第55回日本公衆衛生学会, 1996, 10, 大阪。
- 43) 新村哲夫, 中崎美峰子, 西野治身, 熊西忠郎, 中川秀昭, 成瀬優知, 鏡森定信：健康成人における血清および尿中過酸化脂質値の変動要因について。第24北陸公衆衛生学会, 1996, 10, 福井。
- 44) 西野治身, 田中朋子, 堀井裕子, 伊木雅之, 土肥祥子, 梶田悦子, 日下幸則, 鏡森定信：閉経期の骨吸収, 骨形成マーカーおよび腰椎骨密度の変化に関する縦断的検討。第5回骨粗鬆症研究会, 1996, 10, 大阪。
- 45) 笹島茂, 鏡森定信, 垣内博成, 山上孝司, 成瀬優知：急性心筋梗塞発症前の職場のストレス状況が病後の復職に及ぼす影響。第11回ストレス学会学術総会, 1995, 10, 東京。
- 46) 中山喬, 山上孝司, 鏡森定信：石綿の感染性核酸トラレスフェクションに及ぼす影響。第3回石綿研究会, 1996, 11, 大阪。
- 47) 梅崎薫, 成瀬優知, 笹島茂, 鏡森定信：高齢期の配偶者死別後にみられるストレスコーピング対人交流の変化とその背景。第12回日本ストレス学会, 1996, 11, 東京。
- 48) 笹島茂, 劉仲玉, 山上孝司, 鏡森定信：快適感覚は心拍変動スペクトルと関連している。第12回日本ストレス学会, 1996, 11, 東京。
- 49) 本田幸子, 林美貴子, 北村敬, 鏡森定信：当所における羊水の染色体検査の現状—特に、最近の傾向と問題点について—。北陸先天異常研究会第17回学術集会, 1996, 11, 福井。
- 50) 林美貴子, 本田幸子, 北村敬, 大中正光, 鏡森定信：反復流産夫婦における姉妹染色分体変換発生頻度について。北陸先天異常研究会第17回学術集会, 1996, 11, 福井。

◆ その他

- 1) 笹島茂, 鏡森定信：虚血性心疾患の予防管理作業関連疾患予防マニュアル作成委員会報告書, pp. 326-265. 中央労働災害防止協会, 1996, 3.
- 2) 鏡森定信：送電線と癌の発生。日本医事新報, (No.5775): 113-115, 1996.
- 3) 鏡森定信：後期高齢者のソーシャルサポートを保健事業の次の課題に。公衆衛生情報, 26 (6): 24-25, 1996.
- 4) 中谷芳美, 鏡森定信：在宅ケアと予防活動—介護保険を視程において—。地域保健, 27(10), 4-18, 1996.
- 5) 山上孝司, 鏡森定信：小・中・高校生の血清総コレステロール値と関連要因。医学のあゆみ, 177(12): 800-803, 1996.
- 6) 宇野義知, 市堰英之, 八田辰四郎, 藤沢貞志, 成瀬優知, 鏡森定信：携帯用測定ツールとパソコン導入による自己学習型THP指向健康教育の開発。平成7年度産業医学に関する調査研究助成調査研究報告集. 61-96, 産業医学振興財団, 1996.
- 7) 毕力夫, 山上孝司, 鏡森定信：富山県の児童生

徒の血中尿酸値と体格との関連. 医薬の門, 36 (5-6): 344-347, 1996.

- 8) 鏡森定信, 成瀬優知, 福田秋美, 吉居富美子: ADLの維持・増進を指向した健康相談をめぐって. 平成7年度老人保健事業推進費等補助金老人保健健康増進事業報告書, 3, 1996.
- 9) 金清, 広瀬友二, 鏡森定信, 篁靖男, 藤澤貞志, 川向文夫, 室一: 平成7年度産業保健調査研究報告書—THPにおける運動及び余暇活動の実態—. 労働福祉事業団富山産業保健増進センター, 1996, 3, 富山.
- 10) 鏡森定信, 三川正人, 船崎嘉一, 葉子井幸則, 砂田龍次, 久米敏夫, 高橋敏雄, 佐藤君子, 折谷かおる, 藤本明美: 小児期からの成人予防について. 富山県学校保健会, 1996, 3, 富山.
- 11) 鏡森定信: 生活習慣と寿命. 第7期富山いきいき長寿大学大学公開講座, 1996, 8, 富山医薬大.
- 12) 笹島茂, 鏡森定信: 虚血性心疾患の危険因子. Cardiac Practice 1996; 7: 281-284. メディカルビュー社, 1996.
- 13) 笹島茂: 資源配分と健康への効果評価. 臨床経済学研究会. 医学判断学研究会・医療テクノロジーアセスメント研究会・保健セクター経営科学研究会. 第1回連合大会講演. 1996, 6, 東京.
- 14) 笹島茂: 変動磁場と白血病の疫学. 文部省統計数理研究所講演. 1996, 3, 東京.

公 衆 衛 生 学

教	授	加	須	屋	實
助	教	授	寺	西	秀
助	手	青	島	恵	子
助	手	加	藤	輝	隆

◆ 著 書

- 1) Shinmura R., Natzir R., Teranishi H., Kamimura K., and Kasuya M.: Study on bee and vespid-specific IgE in rural population. Proceedings of the VII Asian Congress of Agricultural Medicine and Rural Health, by Sugimura I. (Ed.) 109-114, Asahikawa, 1996.
- 2) Natzir R., Teranishi H., Kitagawa M., and Kasuya M.: Biochemical study on Asian bee venom. (*Apis cerana indica* Fabricius). Proceedings of the VII Asian Congress of Agricultural Medicine and Rural Health, by Sugimura I. (Ed.) 136-144, Asahikawa, 1996.

◆ 原 著

- 1) 劔田幸子, 寺西秀豊, 加藤輝隆, 大浦栄次, 加須屋實: 富山県における空中スギ花粉数の年次推移と1995年に認められた大量飛散の特徴. 北陸公衆衛生学会誌, 23: 6-8, 1996.
- 2) 平英彰, 寺西秀豊, 劔田幸子: 1995年のスギ花粉飛散開始日の予測結果について. 花粉症研究会会報, 7: 11-14, 1996.
- 3) 加藤輝隆, 加須屋實, 石須秀知: 魚津埋没林に関する年輪年代学的研究(1) 一年輪幅測定方法の比較検討一. 日林論, 107: 431-432, 1996.
- 4) 寺西秀豊, 劔田幸子, 加須屋實, 大浦栄次: 富山県の空中花粉調査, 1994 —スギ科・ヒノキ科花粉の6観測地点における比較—. 富山県農村医学研究会誌, 26: 44-50, 1995, (第19輯掲載もれ).
- 5) Aoshima K., Kawanishi Y., Fan J., Tsuritani I., Yamada Y., and Kasuya M.: Cadmium and lead levels in blood and urine and their relation to renal tubular function in women living in a cadmium-polluted area. Arch. Complex Environ. Studies, 7(1-2): 75-79, 1995, (第19輯掲載もれ).
- 6) Teranishi H., Toyota T., Katoh T., Oura E., Aoshima K., Kasuya M., Natzir R., and Shinmura R.: Causal factors combined